



# 営農サポート通信 第23号

平成25年12月 JA都城：営農サポーター（TAC）



Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!!

師走に入り、まだまだ忙しい日々が続いていることと思います。今回のサポート通信では一足早く、甘藷の作付けに必要な資材を一部紹介します。消費税アップも決定しましたので、早めの準備（3月末までの購入）をお勧めします。

## 焼酎甘藷の肥料紹介（都城専用甘藷肥料2種）

**FTE入りBB甘しょ40号**（4.5-14-22）20kg  
（微量元素：＜溶性マンガン0.8 ＜溶性ほう素0.3）



《FTE入りとは》微量元素（マンガン0.8%・ほう素0.3%）を含んでいます。また、本品にはダブリン（速効性リン酸と遅効性リン酸）も配合されています。生育初期に適度のリン酸が吸収されると、その後の生長を良好にし、病気に対する抵抗力も強くなります。火山灰土では、リン酸が土壌に吸着されやすいので、「FTE入りBB甘しょ40号」のような、＜溶（遅効）性リン酸を含んだ肥料が効果的です。《微量元素とは》必要量は少ないながら、生育には絶対に必要な養分です。

**甘藷専用有機化成**（4.5-14-22）20kg  
原料：副産植物質肥料、動物かす粉末類、乾燥菌体肥料、植物油かす類が入っています。

## 焼酎甘藷の資材紹介

**一般農ポリ**（セキスイ、オークラを中心に、各メーカー取り扱っています）

- 0.02×110×400（黒）      0.02×110×400（透明）
- 0.02×120×400（黒）      0.02×120×400（透明）

**生分解マルチ** ⇒ 土中の微生物により、水と炭酸ガスに分解されます!!  
（枕に使用され、作業が楽で時間短縮になったと訪問先から報告を受けています）

- キエ丸**【ユニック】：数年の使用実績が有ります。
- ビオフィレックスマルチ**【アキレス】：昨年から試験的に使用し結果は良好でした。
- カエルーチ**【三菱樹脂アグリドリーム】：今年から取り扱いを始めました。
- 野土加**【セキスイ化学工業】：今年から取り扱いを始めました。

生分解マルチについては、受注生産になりますので、注文後納品までに長い時で約1ヶ月要する場合があります。規格については、希望に沿って製造する事も出来ます。ただ、製造するにあたって、最低必要な数量がありますので、まずは、お気軽にご相談ください。

## コガネムシ対策殺虫剤



**ダントツ粒剤**（6～9kg/10a）



**アクタラ粒剤**（6～9kg/10a）

知っていましたか？

## 粒状溝作について（フレコン袋の紹介）

さまざまな作物に使われている「溝作」に、フレコン入り（500kg）があります。20kg袋で購入するより、大変お得な価格になっています。ご検討してみたいはいかがでしょうか。※フレコンを持ち上げるフロントローダーが必要になると思われますので、申し添え致します。

## にんじん

ニンジンの出荷が12月16日より始まりますが、気温低下に伴いニンジンの凍結及び緑化の恐れがあります。ニンジンが地表面から出ないように土上げを行って下さい。

## 里芋

寒くなり霜による凍傷が原因で、赤芯等の発生が懸念されますので、土上げを必ず行って下さい。赤芯などで劣化している商品は、受け入れができない場合があります。十分な管理を行い、より良い商品出荷ができますようお願いします。

## 年末年始の野菜受入日報告

● <b>にんじん（くみあい食品）</b>	・年末最終受入日（加工）	12月24日（火）	午後4時30分まで
	・年始出荷受入開始日（加工）	1月8日（水）	午前9時より
● <b>ほうれん草（野菜集送センター）</b>	・年末最終受入日（加工）	12月25日（水）	午後5時まで
	・年始出荷受入開始日（加工）	1月4日（土）	午前8時より
● <b>里芋（野菜集送センター）</b>	・年末最終受入日（加工）	12月28日（土）	午後5時まで
	・年始出荷受入開始日（加工）	1月4日（土）	午前8時より

## 焼酎甘藷出荷状況（11月30日現在）

- ◎**コガネセンガン**は、JA契約数量に対して111.5%の実績です。  
※JA都城管内の平均収量は、約2,900kg/10aになっています。
- ◎**ムラサキマサリ**は、JA契約数量に対して76.4%の実績です。12月14日まで集荷予定

今年も「営農サポート通信」を一年間ご愛読いただき誠にありがとうございました。月末になると、頭を抱えながら関係部署をかけずり回りながら、通信作成に奮闘しています。基本的な事柄しか伝えられませんが、来年も皆様方に少しでもお役に立てられるような紙面作りを目指していきたいと思っております。月日の経つのは早いもので、今年も1ヶ月を切りました。里芋の安値に始まり、例年、安定しているゴボウも価格低迷しました。一方、原料甘藷は豊作に恵まれた年でありました。和牛子牛は全国的な頭数不足により高値が続いています。平成26年は、異常気象に悩まされる事無く、組合員の皆さまが育てられた農産物が、収量品質共に良好で、安定した価格になりますようお祈り致します。最後に、ご家族揃って輝かしい新年を迎えられますようご祈念申し上げます。

（文書取扱：JA都城 営農サポーター）